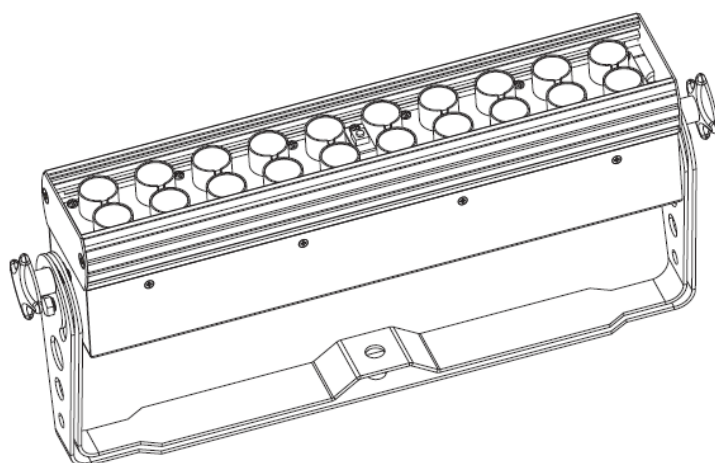




UV LED BAR20 IR

取扱説明書 Ver1.00



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

目次

はじめに	3
基本仕様	3
製品仕様	3
安全上の注意	4
基本操作	エラー! ブックマークが定義されていません。
動作モード	5
各モードの設定	5
UC IR コントロール(別売)	7
DMX チャート	9
Photometric Chart	11
ディマーカーブ	11
メンテナンス	12
故障かな?と思ったら	12

はじめに

AMERICAN DJ UV LED BAR20 IR をご購入いただき、まことにありがとうございます。
UV LED BAR20 IR は、ブラックライトとして使用できる高出力の UV LED を搭載したバータイプの LED ウォッシャーです。本製品の性能を最大限に発揮させ、安全にかつ末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、この取扱い説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- 4つの動作モード
- デイマー: 0 - 100%
- サウンド・アクティブ・モード用マイク内蔵
- DMX 512 制御
- 3ピン DMX コネクター
- DMX チャンネルモード: 1、2、3 チャンネルモード
- UC IR、Airstream IR リモコン対応

製品仕様

モデル	UV LED BAR20 IR
電源	AC100V 50/60Hz
LED	20 x 1W LED
ビーム角	10 度(垂直)、40 度(水平)
消費電力	30W
色	UV
寸法	幅 334x 奥行き 61 x 高さ 175 mm
質量	2.45 kg
ヒューズ	2A

※製品の仕様は改良のため予告なく変更する場合がございます。

安全上の注意

- 1 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
- 2 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
- 3 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
- 4 本製品を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
- 5 ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
- 6 AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
- 7 ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
- 8 本体カバーを外さないでください。
- 9 本製品は屋内専用です。屋外で使用了場合は保証対象外となります。
- 10 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
- 11 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
- 12 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようにご注意ください。
- 13 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようにご注意ください。感電や火災の原因となります。
- 14 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
- 15 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
- 16 メンテナンス以外の目的において、本製品を分解しないでください。

動作モード

UV LED BAR20 IR には 4 種類の動作モードがあります。

サウンドアクティブモード	内蔵マイクで感知した音に反応してカラーが変わります
スタティックモード	使用する明度を選択します
ストロボモード	3 種類のストロボ・プログラムを選択できます
DMX モード	DMX コントローラーなどで灯体を制御します

各モードの設定

【 DMXモード 】

外部DMXコントローラーで制御を行います。UV LED BAR20 IR では、3 つの DMX チャンネルモードを使用することができます。

1. 「1xxx」～「3xxx」のいずれかが表示されるまで「MODE」ボタンを押し、DMX チャンネルモードを選択します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い DMX スタートアドレスを設定します。

【 スタティックカラーモード 】

選択した明度により動作します。

1. ディスプレイに「4xxx」が表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、希望の明度を選択します。

【 ストロボ・モード 】

選択したストロボ・プログラムにより動作します。

1. ディスプレイに「5xxx」が表示されるまで「SET UP」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い希望のプログラムを選択します。

【 サウンドアクティブ・モード 】

サウンドアクティブ・モードにより動作します。

1. ディスプレイに「S-So」が表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い希望のプログラムを選択します。
3. 動作速度を設定するには再度「MODE」ボタンを押します。
4. 「SP-1」～「SP-9」が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを使い、希望の動作速度を選択します。

【 デイマーカーブ 】

デイマーカーブの設定を行います。

1. 「dr-0」～「dr-4」のいずれかが表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、希望のデイマーカーブを選択します。
3. 「SET UP」ボタンを押します。
 - 0 - Standard
 - 1 - Stage
 - 2 - TV
 - 3 - Architectural
 - 4 - Theatre

【 マスター・スレーブ設定 】

DMX ケーブルで接続した複数の UV LED BAR20 IR を同期させることができます。

1. マスターとなる UV LED BAR20 IR の DMX 出力と、スレーブとなる UV LED BAR20 IR の DMX 入力を接続します。
2. スレーブとなる UV LED BAR20 IR の「MODE」ボタンを押してディスプレイに「1xxx」～「3xxx」のいずれかを表示させます。
3. マスターとなる UV LED BAR20 IR をサウンドアクティブなど任意の動作モードに設定します。

UC IR コントロール(別売)

UC IR を使用して下記表の機能をリモート制御することができます。制御できる距離は最大 9m です。



本機は Airstream IR に対応しています。IR トランスミッター(別売)を iPhone/iPad に接続して使用します。

1. App Store から「AIRSTREAM IR」をダウンロードします。
2. IR トランスミッターを iPhone/iPad のヘッドホン端子に接続し、ボリュームを最大にします。
下のコントロール画面(ページ 1)により制御します。制御できる距離は最大 4.6m です。



3.

UC IR/Airstream 共通ボタン機能対応表

ボタンの名称	機能
STAND BY	ブラックアウト(消灯)
FULL ON	ボタンを押し続ける: 全灯→ボタンを離す: 押す前の明るさに戻る
FADE/GOBO	フェード・モード有効。
“DIMMER +”/”DIMMER -”	カラーモードのとき、LED の明るさを調整
STROBE	長押ししてストロボモード有効。
COLOR	カラーホイールを調整。1－9 ボタンを使用してカラーを選択。カラーモードのとき“DIMMER +”/”DIMMER -”によって出力を調整
SOUND ON/OFF	サウンドアクティブ ON/OFF
SHOW	ショーモード有効。1－4 ボタンを使用してショーを選択

DMX チャート

1 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 - 255	ディマー (0% - 100%)

2 チャンネルモード

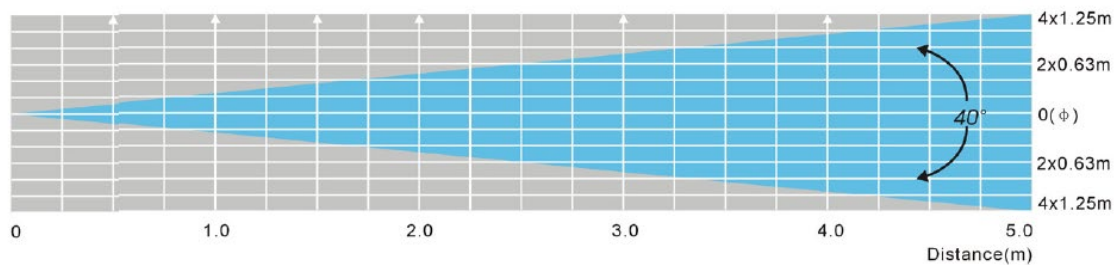
チャンネル	DMX 値	機能
1	0 - 255	ディマー (0% - 100%)
2	0 - 31	ストロボ LED オフ
	32 - 63	LED オン
	64 - 95	ストロボ (遅い - 速い)
	96 - 127	LED オン
	128 - 159	パルス・ストロボ (遅い - 速い)
	160 - 191	LED オン
	192 - 223	ランダム・ストロボ (遅い - 速い)
	224 - 255	LED オン

2 チャンネルモード

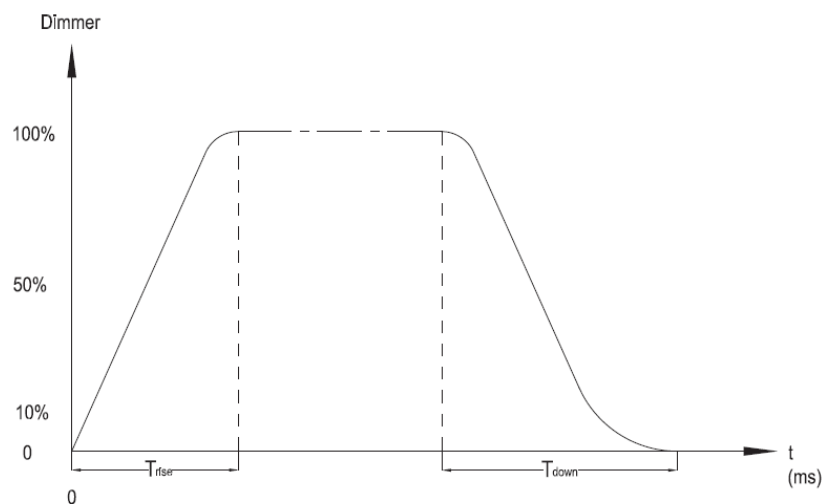
チャンネル	DMX 値	機能
1	0 - 255	ディマー (0% - 100%)
2	0 - 31	ストロボ LED オフ
	32 - 63	LED オン
	64 - 95	ストロボ (遅い - 速い)
	96 - 127	LED オン
	128 - 159	パルス・ストロボ (遅い - 速い)
	160 - 191	LED オン
	192 - 223	ランダム・ストロボ (遅い - 速い)
	224 - 255	LED オン
3	0 - 20	ディマーカーブ STANDARD
	21 - 40	STAGE
	41 - 60	TV

	61 – 80	ARCHITECTUAL
	81 – 100	THEATRE
	101 – 255	DEFAULT

Photometric Chart



ディマーカーブ



Ramp Effect	0  255 OS (Fade Time)		0  255 1S (Fade Time)	
	T_{rise} (ms)	T_{down} (ms)	T_{rise} (ms)	T_{down} (ms)
Standard	0	0	0	0
Stage	780	1100	1540	1660
TV	1180	1520	1860	1940
Architectural	1380	1730	2040	2120
Theatre	1580	1940	2230	2280

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、やわらかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 30 日から 60 日に 1 度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前には、本体が完全に乾いていることを確認してください。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。
暗い	レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ヒューズが切れていないか確認してください。
サウンドに反応しない	マイクを叩く音、非常に静かな音、ピッチの早い連続音には反応しない場合があります。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

